



# ゆり組だより

## 1月号

令和4年1月20日

ことり保育園

担当・熊澤

子ども達の元気な声と挨拶が新しい年がスタートしました。先日の大雪では、早く戸外に出たくてわくわくしている様子が見られました。

「まだ、外に出ない?」「天気が良いから雪が溶け残らないかな...」と窓から園庭をちらちらと見ていました。

いよいよ園庭に出ると、「新しいところに足跡つけたよ。」

「雪だるま作ろう。」『雪だるま作ろう〜♪』と歌いながらそれはもう楽しそうでした。冬にひいたりの思い出が、出来ました。

ところで、「お正月」・十二支の絵本を読みました。

どのように十二種類の動物が選ばれ、順番も決められたのか...読み終えると、「へん知らなかった。」と内容をしっかりと理解しようんと頷く姿も見られました。そして自分たちの干支は羊と猿であることや保育者や保護者の方の干支も興味を示していました。会話がながっていくことが年長見らしい楽しいひとときでした。

「冬」という季節を感じながら、日々遊びを楽しんでいる子ども達。

乾燥しているので、体調管理を気をつけながら元気に過ごしていきたいと思っております。

